

# フォーティーズ便り

発行:横濱フォーティーズ野球倶楽部  
報道部編集

http://www.office-thank.com/~forties/

## 特集 第39回寿野球全国大会 平成26年5月11日 長野県千曲市・坂城市



何故だか超ご機嫌



今年はバックネット前で記念撮影

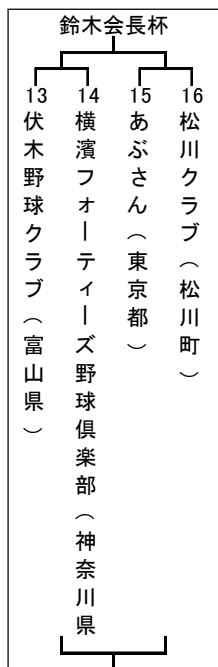


39回目の寿野球が始まります

優勝チームを中心に準優勝チーム+αと役員を合わせ14名の編成となる。ドタキャン等でドタバタしたが、なんとかメンバーを揃えて大会に臨む。今回拙記者は通院の関係で一人だけ新幹線に乗っての参加となった。バスに比べると新幹線の早いこと！あつという間に長野に着いた。宿に着いたら皆ベロベロになっているだろうと思いきや、意外にしゃんとしているのに少し驚いたが、それだけ今回の大会に賭ける気持ちが入っているようであった。バスの中で石川誠選手の爆弾発現は「今回俺は有名になりに来た。横浜に凄い奴がいると思わせたい！」とのこと。具体的な数値目標としては「ホームランはともかく、何しろ3打点は挙げる！」と心強い宣言。すると同じく補強組の中路選手から「俺はその1つ上に行く！」と宣言。極めつけは今回が寿野球での初監督となる吉田信監督が、宴会の始まりの挨拶で「負けたら横浜に帰りません！」と爆弾(馬鹿談?)発言。明日の先発が石川伸主将から発表され、いよいよ気分も盛り上がってきた。

翌朝朝食を済ませ、さあバスにと宿の前に出ると何だか見たことのある人が車の横に立っている!?なんと福島選手が息子さんがこの辺りに在住だということで、そこを訪問がてら大会の応援にと駆けつけたのこと。いつも当てにしていた小林一前会長の車が今年は無かったので、早速バッテリーの送迎をお願いした。ここまで順調であったのだが、さあ開会式といったトコで大変なことに気付いたのである。倶楽部の旗だと思って持ってきたのは、なんとリーグ戦の優勝旗!?すったもんだあったが、結局今回は旗無し行進に臨むことに。なんとなく暗雲が・・・と思ったのは穿った見過ぎか。今年もあぶさん:水島先生のチームが参加しており、同じブロックということで結果によっては対戦もある。

前回のブロック優勝により、いよいよ上から4つ目のブロック:鈴木会長杯にチャレンジすることができる。この位置で優勝すれば最上の会長杯に手が届くとこまで来た。何としてでも勝利を掴みたい、各自そう誓って戦いの場に臨んだ。



倶楽部の旗が無いのが少し間抜けですね

- 遠征参加メンバー○●
- |          |          |
|----------|----------|
| 会長 丸山 正蔵 | 運長 伊藤 慎悟 |
| 報道 高須賀 隆 | 監督 吉田 信晴 |
| 主将 石川 伸哉 | 磯 典夫     |
| 渡部 知己    | 井上 準人    |
| 高橋 鉄二    | 近藤 正浩    |
| 石川 誠     | 松尾 大     |
| 中路 恵     | 四方田 信和   |
- 以上14名

